

「雪崩講習会に関する活動」

活動報告書

令和 3 年 3 月

雪崩講習会実行委員会

1. 活動の目的

新潟県においては毎年雪が降り、山間地では雪崩が発生します。これまで多くの雪崩対策施設が施工されてきました。しかし、雪崩は気象、地形、植生の要因に左右されることもあり、豪雪時には多くの箇所が危険にさらされている現状にあります。これら道路・公共施設・集落等の保全対象の安全確保のためには、今後も施設整備に莫大な時間と労力、費用が必要となるなど多くの課題が残されています。

また、雪崩は多くの自然災害と同様に、災害発生の危険性が高まる気象条件や地形・斜面に大きく影響され危険度の判断は技術的な知見が必要とされます。中山間地に住んでいる住民、道路利用者に対しての警戒・避難体制への対応は強く求められております。

雪崩災害から保全対象を守るためには、行政機関では雪崩パトロールの実施や警戒体制をとる必要があります。恒久的な対策施設を検討するうえでも雪崩に関する的確な判断と技術力が必要とされております。また、関係する企業においては冬期間の除雪、工事の施工管理、雪崩対策の調査・設計業務等においても雪崩に対する高度な知識や技術力が要求されます。

このため、行政機関・関係企業の防災担当者を対象とした「雪崩講習会」を開催し、より幅広く雪崩の知識・技術を習得することにより、雪崩災害に対する有効かつ効果的な対応・対策方法を実現することを目指すものです。

2. 雪崩講習会実行委員会の構成

【実行委員長】 特定非営利活動法人なだれ防災技術フォーラム
理事長 下村忠一

【副委員長】 新潟県土木部道路管理課 水上 淳

【委員】 新潟県土木部砂防課
新潟県農林水産部治山課
(一社)斜面防災対策技術協会新潟支部
越後雪対策研究会

3. 雪崩講演会の実績【魚沼市】

(1) 実施日時 令和2年10月29(木)

(2) 場 所 魚沼市小出郷文化会館

(3) 主 催 魚沼地域振興局地域整備部 雪崩講習会実行委員会

(4) プログラム

13:30~13:40	開会あいさつ
13:40~14:20	「雪国における雪崩防災の歴史と文化」 講師 新潟大学名誉教授 和泉 薫氏
14:20~15:00	「新潟県の雪崩とその対策」 講師 NPO なだれ防災技術フォーラム 新開龍三郎氏
15:10~16:00	「雪崩対策としての維持管理」 講師 町田建設(株) 町田 敬氏
16:00~	閉会

(6) 参加者数 72名

所 属	参加(人)	備 考
新潟県(土木)	15	
新潟県(治山)		
市町村	2	
企業(建設・製造・販売)	42	
企業(測量・調査・コンサルタント)	10	
その他	3	
講師・事務局	(6)	
合 計	72	

(7) 継続学習制度認定プログラム受講証明の発行

CPDS:(一社)全国土木施工管理技士連合会(3ユニット) 31名
(発行数)

所 属	CPDS	備 考
企業(建設・製造・販売)	31	

(8) 講習会の様子

【会場の全景】



【講習】

「雪国における雪崩防災の歴史と文化」

新潟大学名誉教授：和泉 薫 氏



【講習】

「新潟県の雪崩とその対策」

NPO なだれ防災技術フォーラム

:新開龍三郎氏



【講習】

「雪崩対策としての維持管理」 講師:町田建設(株) 町田 敬氏



(9) アンケート結果

① アンケートの回収

講習会参加者 72 名のうち、51 名から回収。71%の回収率となった。

② 講習会は興味のあるものであったか。(回収アンケートに対する割合。)

○非常に興味深い【24 名⇒47%】

○やや興味深い【22 名⇒43%】

○合計【46 名⇒90%】

3 名⇒あまり興味がない(建設)

③ 今後の業務の参考となりますか。

○大いに参考となる【19 名⇒37%】

○参考となる【30 名⇒59%】

○合計【49 名⇒96%】

④ 講習の理解度

○講習内容により様々であるが、所属機関、会社、業務内容により理解度は変わってくる。

⑤ 講習時間

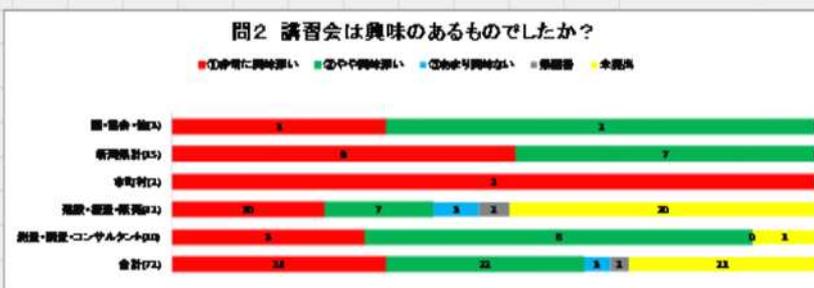
○ちょうどよい【40 名⇒78%】

⑥ 内容に対する主な意見

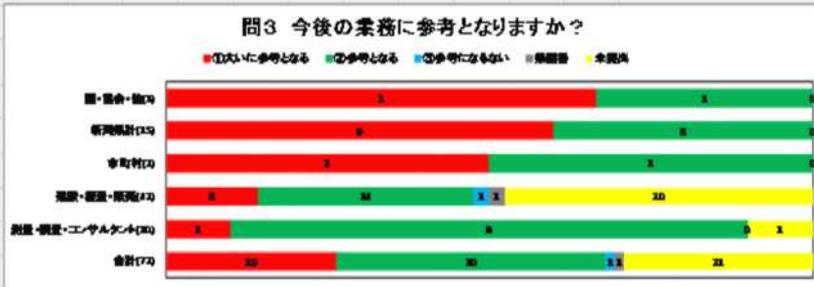
施工業者としてはもう少し詳しく雪崩の種類と対策、原因等、具体的な工法など、実務に関する講習内容を多くしてもらいたい。(建設)

「雪崩講習会」アンケート 集計

所属	問2					
		①非常に興味深い	②やや興味深い	③あまり興味がない	無回答	未提出
県・協会・他①	1	2				
新潟県計(15)	8	7				
市町村②	2					
建設・建設・販売④	10	7	3	2	20	
別業・別業・コンサル⑤	3	6			1	
合計(72)	24	22	3	2	21	



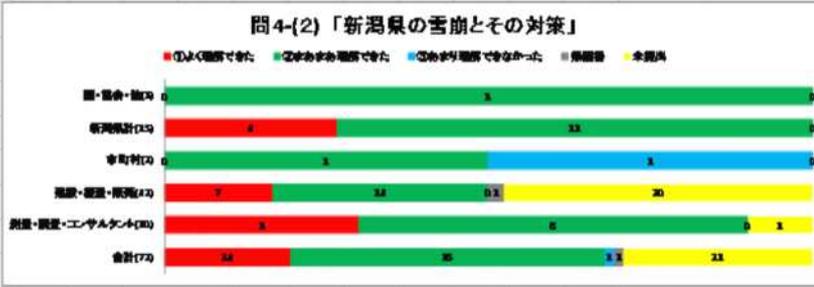
所属	問3					
		①大いに参考となる	②多少参考となる	③参考にならない	無回答	未提出
県・協会・他①	2	1				
新潟県計(15)	9	6				
市町村②	1	1				
建設・建設・販売④	6	14	1	1	20	
別業・別業・コンサル⑤	1	8			1	
合計(72)	19	30	1	1	21	



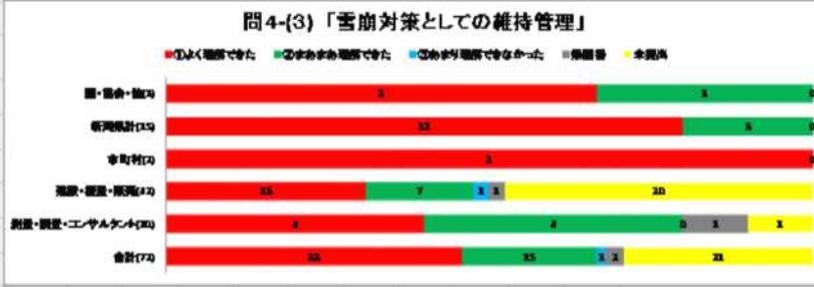
所属	問4-1					
		①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまり理解できなかった	無回答	未提出
県・協会・他①	1	2				
新潟県計(15)	5	9	1			
市町村②	1	1				
建設・建設・販売④	8	12	1	1	20	
別業・別業・コンサル⑤	4	5			1	
合計(72)	19	29	2	1	21	



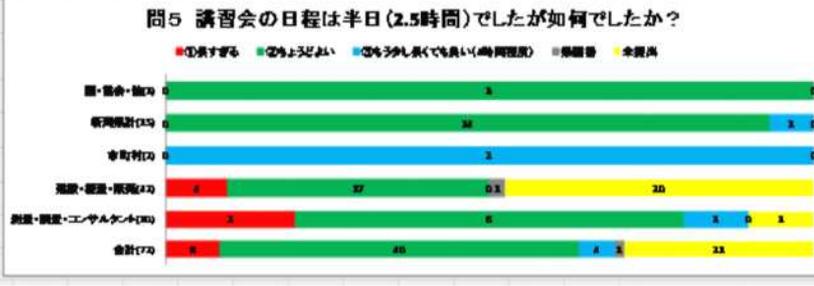
所属	問4-(2)					
		①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまり理解できなかった	無回答	未提出
県・協会・他①	0	3				
新潟県計(15)	4	11				
市町村②	1	1				
建設・建設・販売④	7	14	1	1	20	
別業・別業・コンサル⑤	3	6			1	
合計(72)	14	35	1	1	21	



所属	問4-(3)					
		①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまり理解できなかった	無回答	未提出
県・協会・他①	2	1				
新潟県計(15)	12	3				
市町村②	2					
建設・建設・販売④	13	7	1	1	20	
別業・別業・コンサル⑤	4	4			1	
合計(72)	33	15	1	2	21	



所属	問5					
		①長すぎる	②ちょうどよい	③もう少し長くてもよい(時間短縮)	無回答	未提出
県・協会・他①	0	3				
新潟県計(15)	0	14	1			
市町村②	0	2				
建設・建設・販売④	4	17	1	1	20	
別業・別業・コンサル⑤	2	6	1		1	
合計(72)	6	40	4	1	21	



4. 雪崩講演会の実績【阿賀町】

(1) 実施日時 令和2年11月12(木)

(2) 場 所 阿賀町文化福祉会館

(3) 主 催 津川地区振興事務所 雪崩講習会実行委員会

(4) プログラム

13:30~13:40	開会あいさつ
13:40~14:20	「雪国における雪崩防災の歴史と文化」 講師 新潟大学名誉教授 和泉 薫氏
14:20~15:00	「新潟県の雪崩とその対策」 講師 NPO なだれ防災技術フォーラム 新開龍三郎氏
15:10~16:00	「雪崩対策としての維持管理」 講師 町田建設(株) 町田 敬氏
16:00~	閉会

(6) 参加者数 68名

所 属	参加 (人)	備 考
新潟県 (土木)	8	
新潟県 (治山)	0	
市町村	4	
企業 (建設・製造・販売)	37	
企業 (測量・調査・コンサルタント)	19	
その他		
講師・事務局	(6)	
合 計	68	

(7) 継続学習制度認定プログラム受講証明の発行

CPDS : (一社) 全国土木施工管理技士連合会 (3ユニット) 26名
(発行数)

所 属	CPDS	備 考
企業 (建設・製造・販売)	21	
企業 (測量・調査・コンサルタント)	5	

(8) 講習会の様子

【会場の全景】



【開会挨拶】

津川地区振興事務所

次長：荒川 弘



【講習】

「雪国における雪崩防災の歴史と文化」

新潟大学名誉教授：和泉 薫 氏



【講習】

「新潟県の雪崩とその対策」

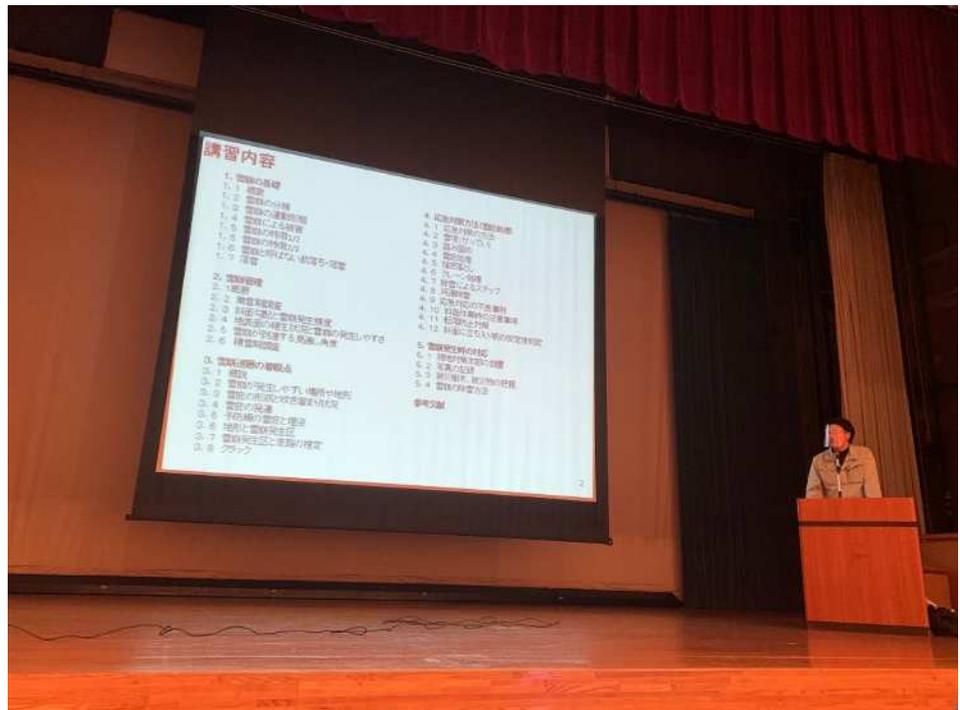
NPO なだれ防災技術フォーラム

：新開龍三郎氏



【講習】

「雪崩対策としての維持管理」講師:町田建設(株) 町田 敬氏



(9) アンケート結果

① アンケートの回収

講習会参加者 68 名のうち、58 名から回収。(85%回収)

② 講習会は興味のあるものであったか。(回収アンケートに対する割合。)

- 非常に興味深い【18名⇒31%】
- やや興味深い【38名⇒65%】
- 合計【56名⇒96%】

③ 今後の業務の参考となりますか。

- 大いに参考となる【19名⇒32%】
- 参考となる【36名⇒62%】
- 合計【55名⇒95%】

④ 講習の理解度

○講習内容により様々であるが、所属機関、会社、業務内容により理解度は変わってくる。

⑤ 講習時間

○ちょうどよい【51名⇒88%】

⑥ 内容に対する主な意見

㊦ 講習内容について

- ・江戸時代より雪崩の記録が残っていることに驚いた。(建設)
- ・点検について、注意点についてパトロールで活用していきたい。(建設)
- ・分かりやすい資料、説明でした。(建設)
- ・雪崩パトロール用の点検表が欲しい。(危険度の評価 etc) (建設)
- ・雪崩対策についてよく理解でき良かった。(測量・調査)

㊧ 要望

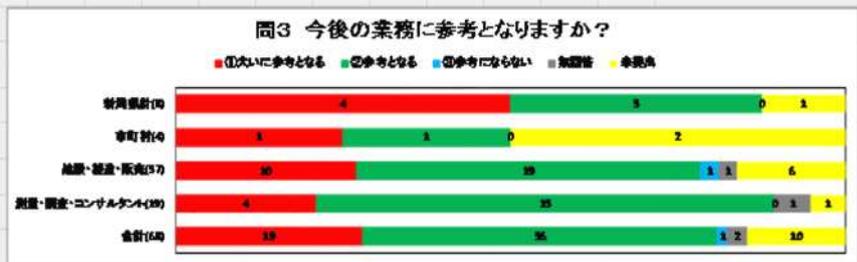
- ・現場研修等があればなお理解が深まると思う。(県)
- ・町は技術部門の外注化を検討しております。フォーラムのような機関により業者指導に当たっていただけるのは非常に有用と思います。これら関係が規格化することを望みます。(町)
- ・現場で役立つ講習会の開催を希望します。(建設)
- ・阿賀町は比較的小規模な雪崩が多いことから、その有効的な対策工が聞ければよかった。(測量・調査)
- ・登山するので雪崩の起きやすい条件について詳しく聞きたかった。(測量・調査)
- ・今後も予定していただきたい。(建設)
- ・大変良かったと思います。(建設)

「雪崩講習会」アンケート 集計

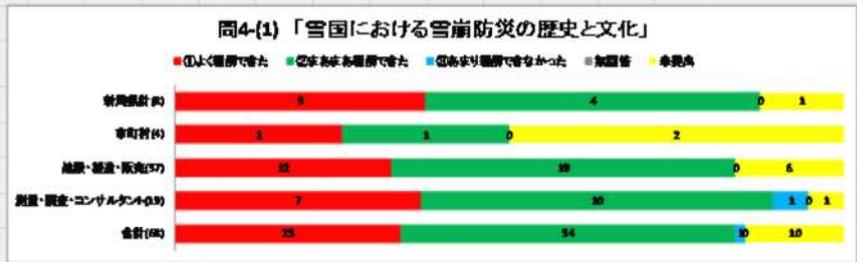
所属	問2			無回答	未提出
	①非常に興味深い	②やや興味深い	③あまり興味がない		
新潟県計(8)	4	3			1
市町村(4)		2			2
建設・建設・販売(27)	7	22	1	1	6
測量・調査・コンサルタンツ(8)	7	11			1
合計(43)	18	38	1	1	10



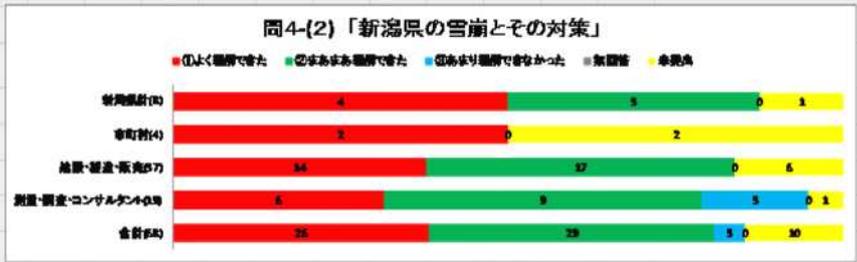
所属	問3			無回答	未提出
	①大いに参考となる	②多少参考となる	③参考にならない		
新潟県計(8)	4	3			1
市町村(4)	1	1			2
建設・建設・販売(27)	10	19	1	1	6
測量・調査・コンサルタンツ(8)	4	13		1	1
合計(43)	19	36	1	2	10



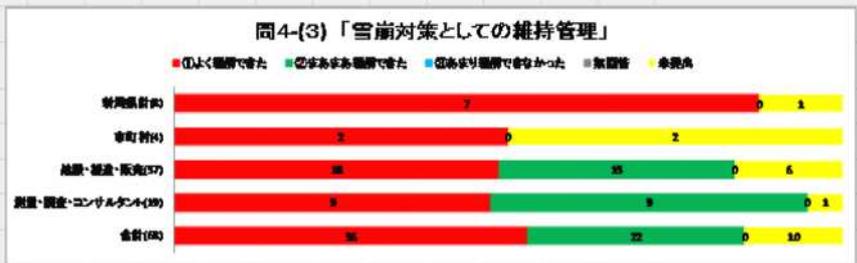
所属	問4-1			無回答	未提出
	①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまり理解できなかった		
新潟県計(8)	3	4			1
市町村(4)	1	1			2
建設・建設・販売(27)	12	19	1	1	6
測量・調査・コンサルタンツ(8)	7	10	1		1
合計(43)	23	34	1		10



所属	問4-(2)			無回答	未提出
	①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまり理解できなかった		
新潟県計(8)	4	3			1
市町村(4)	2	1			2
建設・建設・販売(27)	14	17			6
測量・調査・コンサルタンツ(8)	6	9	3		1
合計(43)	26	29	3		10



所属	問4-(3)			無回答	未提出
	①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまり理解できなかった		
新潟県計(8)	7				1
市町村(4)	2				2
建設・建設・販売(27)	10	13			6
測量・調査・コンサルタンツ(8)	9	9			1
合計(43)	36	22			10



所属	問5			無回答	未提出
	①長すぎる	②ちょうどよい	③もう少し長くてもよい(4時間程度)		
新潟県計(8)	7				1
市町村(4)	2				2
建設・建設・販売(27)	3	27	1		6
測量・調査・コンサルタンツ(8)	2	15			1
合計(43)	5	51	1	1	10

